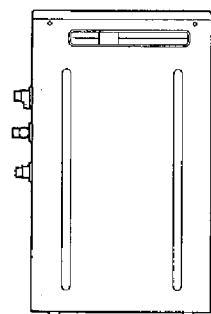
取扱説明書

家庭用　BL認定品

ガスふろ給湯器
31-168型

大阪ガス

型式名
RFS-1613SAN

もくじ

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスふろ給湯器をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。
- ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。

⚠危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガスにご連絡ください。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550 大阪市西区千代崎3丁目南2－37	電話大　阪06 (586)1122
南部事業本部	〒590 堺市住吉橋町2－2－19	電話　堺　0722(38)1131
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1－5	電話和歌山0734(31)2481
北東部事業本部	〒578 東大阪市稲葉2－3－17	電話河　内0729(62)1131
北部事業所	〒569 高槻市藤の里町39－6	電話高　槻0726(71)0361
奈良支社	〒631 奈良市学園北2－4－1	電話奈　良0742(44)1111
兵庫事業本部	〒650 神戸市中央区東川崎町1－8－2	電話神　戸078(360)3100
姫路支社	〒670 姫路市神屋町4－8	電話姫　路0792(85)2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6－57	電話豊　岡0796(23)2221
京滋事業本部	〒600 京都市下京区中堂寺粟田町1	電話京　都075(311)7381
滋賀支社	〒525 草津市西大路町5－34	電話草　津0775(62)5311
滋賀東支社	〒522 彦根市大東町12－11	電話彦　根0749(22)3131
長浜営業センター	〒526 長浜市南呉服町3－4	電話長　浜0749(62)7171
本社	〒541 大阪市中央区平野町4－1－2	電話大　阪06 (202)2221

大阪ガス株式会社

CCF24-882(00)
97.02.(00)

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

表　示	意　　　味
⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されるもの。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される、または物的損害のみの発生が想定されるもの。

上記に述べる傷害、使用者とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷　害　：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害　：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。
使用者　：この機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・来客・購入者から製品を譲渡された人なども含みます。

絵表示については次のような意味があります。

一般的な危険 警告 注意

火災注意

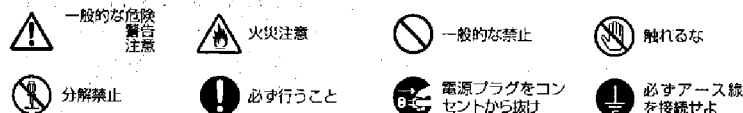
一般的な禁止

触れるな

分解禁止

必ず行うこと

電源プラグをコンセントから抜け

必ずアース線を接続せよ

⚠危険

- この機器は屋外設置型です。屋内や浴室内に設置して使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

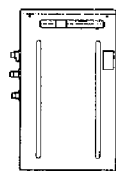
- 使用中に異常な燃焼・臭気(ガスくさい)・異常音を感じたときはあわてずに運転を停止してガス栓を閉め、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

①給湯栓をすべて閉める。②ガス栓を閉める

- 地震や火災発生時もあわてずに運転を停止してください。

⚠警告

- この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

- 使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50-60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や爆発点火の原因となります。

※この機器の銘板はフロントカバーのここに張ってあります。

※下図は銘板の一例です。
(例:都市ガス13A・12A用)

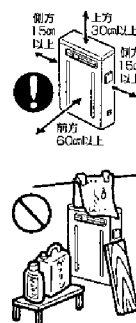
- **この機器はAC100V(50-60Hz)用です。AC100V以外の電源電圧では使用できません。**

機器の周囲を囲わないこと。

- この機器は屋外設置型ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをすることもおやめください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

火災予防のため、次のことをお守りください。

- 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保すること。
- 排気口が洗たく物などでおおわれないようにすること。
- 機器周辺に紙や木材などの燃えやすいものを置かないこと。

- 機器周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 機器周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。
- 火をつけたまま就寝や外出はしないこと。

やけど防止のため、次のことをお守りください。

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、あるいは万が一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。やけどの危険性がありますので、出始めのお湯は手や体にかけないでください。
- シャワー(上がり湯)を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけず、湯温を十分に確認してから行ってください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水でびっくりすることがあります。

- 不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。

安全上のご注意

⚠警告

次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。
体調をくずすことがあります。
①妊娠中の方　②医者から入浴を禁じられている方
③お酒を飲んだあとや深酒をされた方　④高血圧の方
⑤体力の弱っている方　⑥体調の悪い方

ガス漏れに気付いたときは、すべての処置が終わるまで下記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

火をつけたり電源プラグの抜き差し。

電気器具（換気扇など）のスイッチの「入・切」。

ガスくさい場所での電話の使用。

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。

⚠注意

- 給湯・シャワー・ふろのおいだき以外の用途には使用しないでください。
思わぬ事故や故障の原因となります。
- 機器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。
- 使用中や使用直後は排気口やその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。

触れるな

- おいだき中やおいだき後は浴槽水の上部と下部では相当の温度差があり、やけどのおそれがあります。入浴時には十分にかきまぜてください。
- 雷による一時的な過電流で電子部品が破損することがあります。雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。

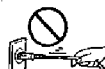
ぬれた手でさわらないこと

- 冬期に水道水が凍結するおそれがある日は、下記のいずれかの方法で凍結予防を行ってください。
1 凍結予防ヒータによる方法
2 給湯栓から水を流す方法
3 水抜きによる方法
- 詳しくは30〜31ページをお読みください。

お願い

- 使用中はリモコンの表示により必ず点火・消火を確認してください。

- お出かけやおやすみになるときは必ずガス栓を閉めてください。

- 電源ケーブルを引っぱってプラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。

- 別売部品はこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。
- 市販の湯冷め防止器などは使用しないでください。かま鳴りなどの原因となります。

- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤、消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。

- サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因となります。

- リモコンは子供がイタズラしないようにご注意ください。思わぬ事故や故障の原因となります。

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。

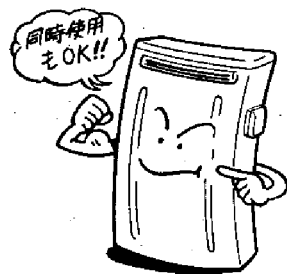
- リモコンのお手入れにベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。

- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますのでご承知おきください。
- 機器の設置について次のことを確認してください。
①水平な場所に設置されていますか？
②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？正常な燃焼の妨げになることがあります。
③棚の下など落下物の危険はありませんか？
④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。
⑤排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか？不完全燃焼の原因になります。
以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。
- 硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食する原因となるものがありますので入浴剤のご注意文を十分ご参照ください。
- 浴槽の上下の循環口をタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、おふろ沸かしができません。

- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。
- この機器は太陽熱温水器と接続できません。

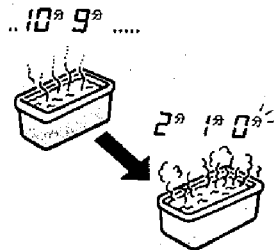
特長

●給湯もおふろ沸かしもこれ一台でOKです。

●スイッチ、ポンでおふろに湯はりができ、湯はりが完了するとブザーでお知らせします。

⇨15ページ参照

●お好みに合わせて「あつめ」(おいだき)やまた「たっぷり」(たし湯)のおふろが楽しめます。

⇨19～22ページ参照

●おいだき運転はタイマー機能付きで、完了するとブザーでお知らせします。

⇨19ページ参照

●リモコンの表示画面で、給湯温度や湯はり温度などが一目で分かります。

●おふろへの湯はり量(水位)は浴室リモコンで12段階に設定できます。⇨18ページ参照

●お好きな時刻におふろに湯はりする予約運転ができます。

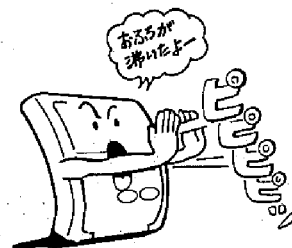
⇨23ページ参照

●お湯の断続使用での湯温安定機能(Q機能)搭載により湯温の安定性を向上させました。

●「ゆらぎのシャワー」で心と体のリフレッシュ!!

ゆらぎのシャワーはお湯の温度がゆっくりと変化しながら自然のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです。

⇨27ページ参照

●リモコンにはブザーが付いていますので、おふろへの湯はりやおいだき完了のお知らせ、浴室から台所などへの呼び出しができます。

●冬期、気温が下がると自動的に作動し、凍結を予防するヒータが組み込まれています。
⇨30ページ参照

各部のなまえとはたらき（浴室リモコン）

■浴室リモコン(BC-63-OG)

●浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音がします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコンのブザーが鳴り、台所にいる人を呼び出すこともできます。

優先スイッチ(オレンジ)
リモコンの優先権の切り替えに使います。

給湯温度スイッチ
給湯温度を決めるときに使います。
(25ページ参照)

ゆらぎのシャワースイッチ
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。(27ページ参照)

呼び出しスイッチ
押すと台所リモコンのブザーが鳴ります。

湯量スイッチ
湯はり量を決めるときに使います。
(18ページ参照)

たし湯スイッチ
おふろのお湯をふやしたいときに使います。
(22ページ参照)

表示画面
お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

ふろ温度スイッチ
おふろへの湯はり温度を決めるときに使います。
(17ページ参照)

運転スイッチ
お湯を使うときやおふろを沸かすときは「入」(表示画面点灯)にします。

おいだきスイッチ(緑)
おふろのおいだきをしたいときに押します。
(19ページ参照)

自動スイッチ(赤)
おふろに湯はりをするときに押します。
(15ページ参照)

おいだきタイマースイッチ
おいだき時間を決めるときに使います。(20ページ参照)

・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
・操作確認音およびおふろへの湯はり完了のお知らせは運転スイッチが「入」のときに給湯温度スイッチ 2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。
・この設定は浴室リモコン・台所リモコン別々にできます。もとに戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■浴室リモコン表示画面のみかた

●スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
●表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

優先表示(オレンジ)
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

ゆらぎの表示
この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できます。

高温表示
お湯の温度が60℃に設定されているとき点灯します。

給湯燃焼表示(赤)
お湯を使っているときに点灯します。

給湯温度表示
お湯の温度のめやすを表示します。

予約表示
予約運転をしているときに表示します。

時刻表示
現在時刻や予約時刻を表示します。

故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。

優先 ゆらぎ 高温
42℃
予約 10:00
湯
42 分

ふろ燃焼表示(赤)
おふろのおいだき中に点灯します。

注湯表示
たし湯運転中に点灯します。

ふろ温度表示
おふろへの湯はり温度やたし湯の温度のめやすを表示します。

ふろ運転表示
自動・おいだき・たし湯運転中に点灯します。

水位表示
おふろへの湯はり量のめやすを表示します。

おいだき時間表示
おいだきタイマーの時間を表示します。

各部のなまえとはたらき（台所リモコン）

■台所リモコン(MC-60-OG)

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音がします。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

表示画面
お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。

運転スイッチ
お湯を使うときやおふろを沸かすときは「入」(表示画面点灯)にします。

自動スイッチ(赤)
おふろに湯はりをするときに押します。(15ページ参照)

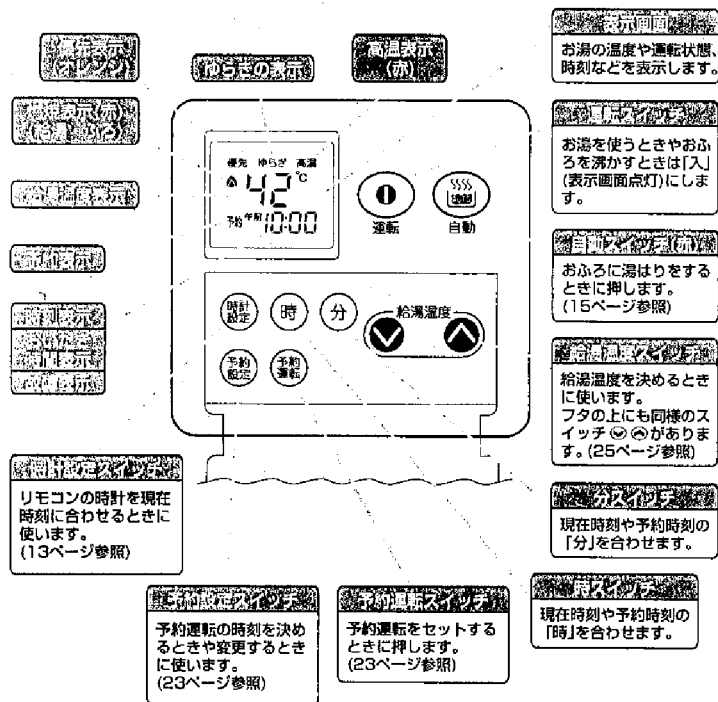
給湯温度スイッチ
給湯温度を決めるときに使います。
フタの上にも同様のスイッチ㋦㋐があります。(25ページ参照)

分スイッチ
現在時刻や予約時刻の「分」を合わせます。

時スイッチ
現在時刻や予約時刻の「時」を合わせます。

時計設定スイッチ
リモコンの時計を現在時刻に合わせるときに使います。
(13ページ参照)

予約設定スイッチ
予約運転の時刻を決めるときや変更するときに使います。
(23ページ参照)

予約運転スイッチ
予約運転をセットするときに押します。
(23ページ参照)

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音およびおふろへの湯はり完了のお知らせは運転スイッチが「入」のときに給湯温度スイッチ㋦㋐2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は浴室リモコン・台所リモコン別々にできます。もとに戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

■台所リモコン表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示点灯を確認してください。点灯しない場合はもう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

ゆらぎの表示
この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できます。

優先表示(オレンジ)
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

お湯を使っているときに点灯します。

予約運転をしているときに表示します。

優先　ゆらぎ　高温
42℃
予約 午前 10:00

お湯の温度が60℃に設定されているとき点灯します。

お湯の温度のめやすを表示します。

現在時刻や予約時刻を表示します。

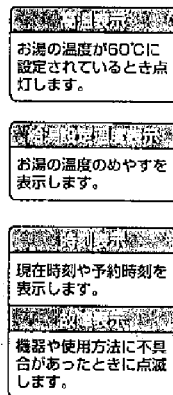
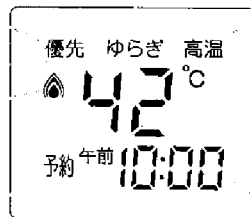
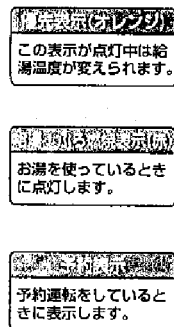
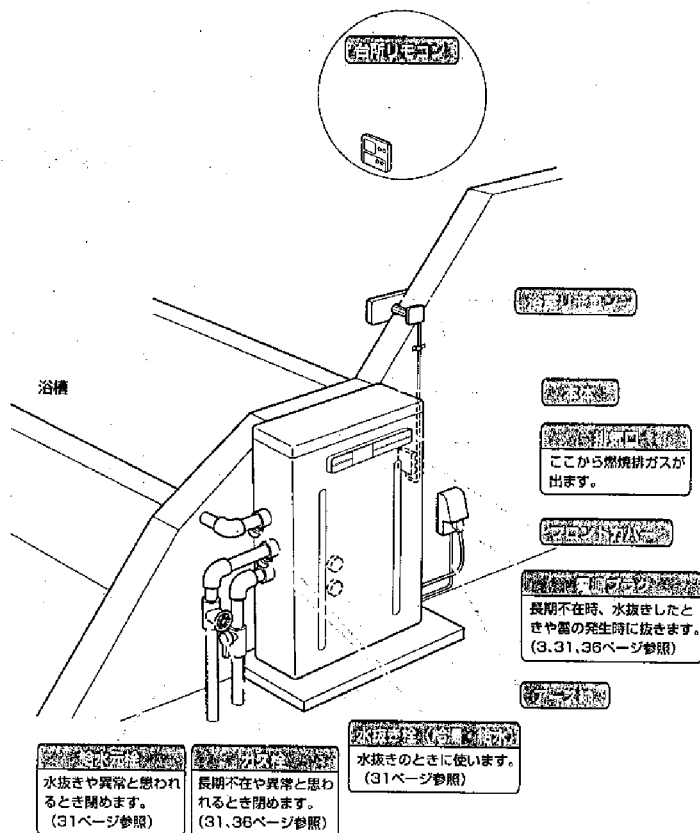
機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。

各部のなまえと働き（機器本体）

台所リモコン

浴槽

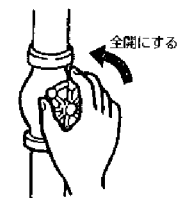
ここから燃焼排ガスが出ます。

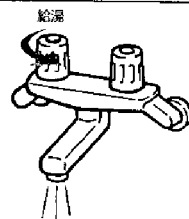
長期不在時、水抜きしたときや雷の発生時に抜きます。（3.31、36ページ参照）

水抜きや異常と思われるとき閉めます。（31ページ参照）

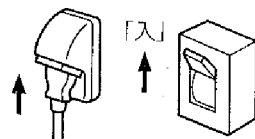
長期不在や異常と思われるとき閉めます。（31、36ページ参照）

水抜きのときに使います。（31ページ参照）

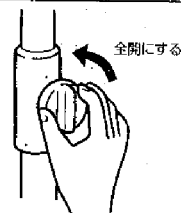
はじめてお使いのときは、まず…

1 給水元栓を全開にします。

機器の側部

2 給湯栓を開けて、水が出ることを確認してから閉めます。
（すべての給湯栓について）

お湯の使用場所

3 電源プラグをコンセントに差し込みます。
（分電盤の専用スイッチを「入」にしてください）

⚠注意	ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

機器付近の壁

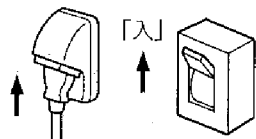
4 ガス栓を全開にします。

機器の側部

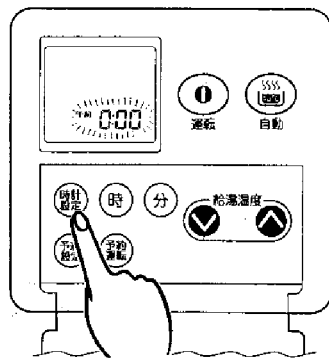
使用方法① 時計を合わせましょう

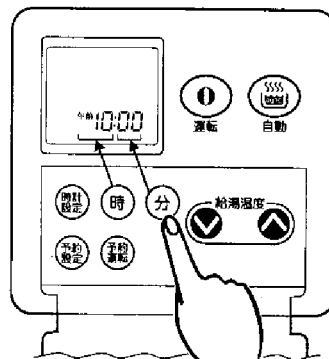
台所リモコンで操作します。

・浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。(予約運転もできません)
・現在時刻を合わせないと予約運転ができません。

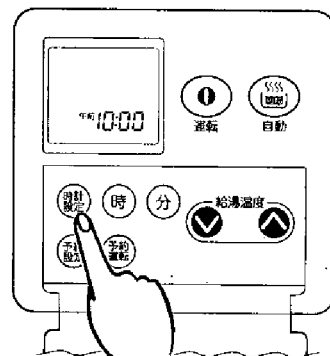
お願い
・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には -:-- の表示に戻ります。再度時刻を合わせてください。

1 電源プラグをコンセントに差します。

●電源プラグを差し込む（または分電盤の専用スイッチを「入」にする）と、下図の表示が点滅します。

2 台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。

●時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が午前 0:00 となり点滅します。

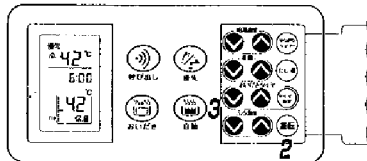
3 時・分スイッチで現在の時刻に合わせます。

●時・分スイッチを押しながら現在の時刻を画面に表示します。
※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。

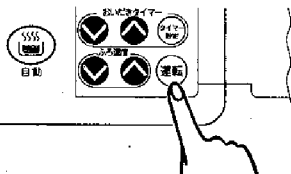
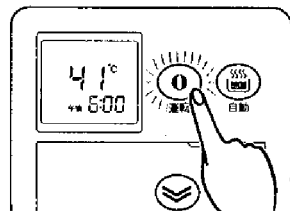
お願い
・午前と午後を間違えないようにご注意ください。

4 時計設定スイッチを再度押します。

●時計設定スイッチを押した瞬間に秒は0秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
●台所リモコンで時刻合わせが完了すると同時に、浴室リモコンにも時刻が表示されます。

使用方法②　おふろに自動で湯はりします

浴室・台所リモコンのどちらでも操作できます。

おふろの温度や湯はり量の調節方法は、15・16ページをご覧ください。

・浴槽のお湯をふやしたいときはたし湯スイッチ(22ページ参照)を押してください。約20リットルのお湯をたします。

1 浴槽に排水栓とフタをします。

・自動湯はり中は、循環口から泡が出てくることがあります。
・湯はり運転中に給湯(シャワー)を使用すると湯はりが中断され、給湯栓からは給湯温度のお湯が出ます。お湯を使い終わると湯はり運転を再開します。
・浴槽の残り湯などを排水するときは、自動スイッチ(赤)が消灯していることを確認してから行ってください。

2 運転スイッチを押します。

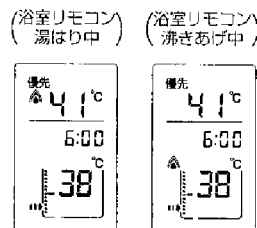
浴室リモコンの場合

● 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコンの場合

3 自動スイッチを押します。

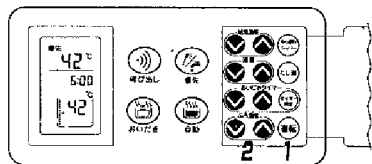
(浴室リモコン 湯はり中)

(浴室リモコン 沸きあげ中)

● 自動スイッチが赤く光り、浴槽に湯はりを始めます。このとき表示画面には右図の表示が出ます。
● おふろが沸きあがるとリモコンのブザーで約5秒間お知らせします。

(台所リモコン)

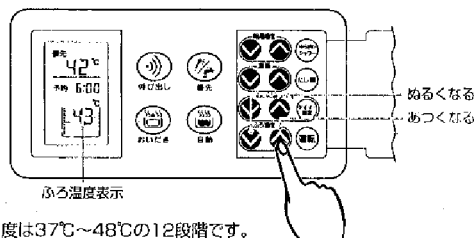
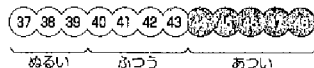
・この機器はおふろのお湯を排水したときに自動的に機器本体のふろがまを洗浄する「かま洗浄機能」を持っています。「かま洗浄機能」によって従来のふろがまに比べて湯あかの発生を少なくします。
・リモコンの運転スイッチが「入」のときに浴槽の排水栓を抜いてください。残り湯が循環口より下になると、循環口から約10ℓのお湯が2回出てふろがまの汚れを洗い流します。ただしこの機能は機器本体に通電後、一度も自動運転が行われていないとはたらきません。また、運転スイッチが「切」の状態で残り湯を排水しても「かま洗浄機能」ははたらきません。
・「かま洗浄機能」は本体内の切替スイッチの切替によって解除することもできます。解除方法についてはお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

使用方法③　湯はり温度の調節方法

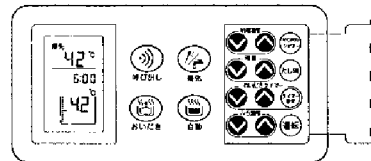
浴室リモコンで操作します。

お買い上げの際には、おふろへの湯はり温度を約42℃に設定してあります。このままでもご使用いただけますが、お好みの温度に変えることができます。

1 表示画面の点灯を確かめます。

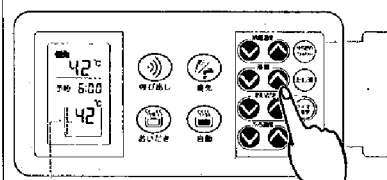
- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にあるふろ温度スイッチを押します。

- 設定できる温度は37℃~48℃の12段階です。
  1℃きざみで一回スイッチを押すと1℃変わります。
  押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを一回ずつ押してください。
  ※温度表示はめやすです。

★あとは自動スイッチを押すと、設定した温度で湯はりして、自動的にストップします。

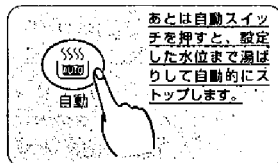
使用方法④　湯はり量(水位)の調節方法

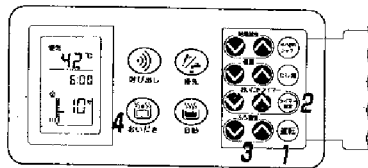
浴室リモコンで操作します。

1 表示画面の点灯を確かめます。

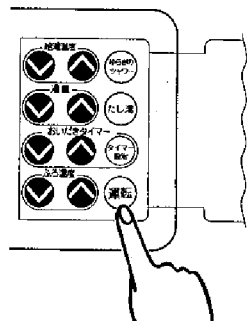
- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

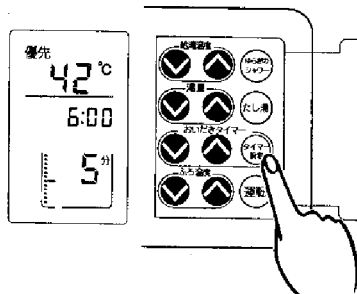
2 浴室リモコンのフタの中にある湯量スイッチを押します。

機器本体が洋式バス用の設定になっている場合、水位を下から6番目(赤い線)に設定すると上部循環口の中心から約15cm上まで湯はりし、1目盛は約2cmになります。

- おふろの湯はり量(水位)とは、上部循環口の中心から何cm上まで湯はりするかというめやすをいいます。
- はじめて電源を「入」にしたとき、水位表示は下から6番目(赤い線)になります。この設定の場合、上部循環口の中心から約20cmの位置まで湯はりして自動停止します。
- 湯量スイッチの▲を押すたびに水位表示は1目盛上がり、▼を押すたびに1目盛さがります。1目盛で水位が約3cm変わり、12段階に調節できます。最低設定で上部循環口の中心から約5cm上、最高で約35cm上になります。

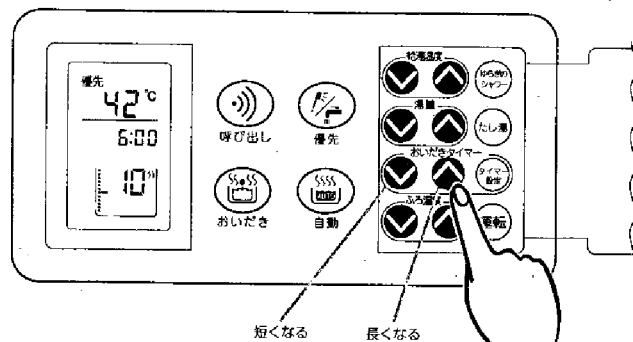
あとは自動スイッチを押すと、設定した水位まで湯はりして自動的にストップします。

使用方法⑤ おいだきしたいときは…少しあつめにしたいときや昨日の残り湯を沸かしたいとき

浴室リモコンで操作します。

1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 おいだき時間を変更したいときは、フタの中にあるタイマー設定スイッチを押します。（引き続き約5秒以内に3の操作をします）

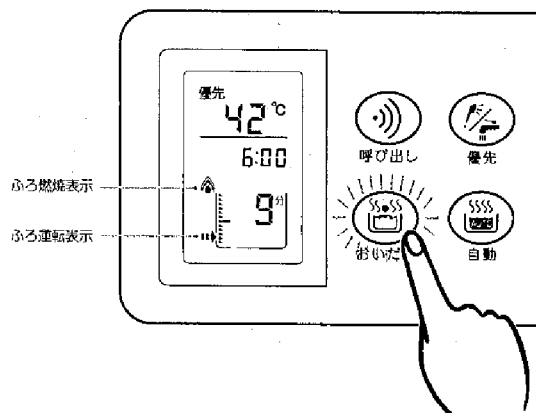
- ふろ温度表示がおいだきタイマー表示に変わります。
（おいだきタイマー表示は約5秒後にふろ温度表示に戻ります）

※上図はおいだき時間が5分にセットされている例です。

- おいだき時間を変更しない場合は、21ページの 4 の操作に移ってください。

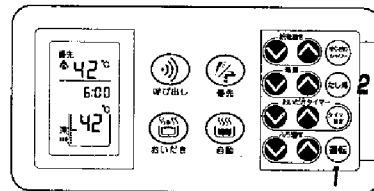
3 おいだきタイマースイッチでおいだき時間を調節します。

- おいだき時間は1～80分の範囲で調節できます。上図は10分にセットした例です。はじめてお使いのときは5分にセットされています。
- 1～58分は1分刻みで、60～80分は5分刻みでセットできます。
スイッチを押し続けると連続的に数字が変わりますので、セットしたい時間に近づいたら1回ずつ押してください。
- おいだき時間をセットしたら約5秒間お待ちください。おいだき時間表示がふろ温度表示に戻ればセット完了です。

使用方法⑤　おいだきしたいときは…（つづき）

・おいだき運転時には、循環口から泡が出てくることがあります。また循環口からはあついお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。
・昨日の残り湯を沸かし直すときはおいだきの前に残り湯の量を確認し、沸かしすぎないようご注意ください。

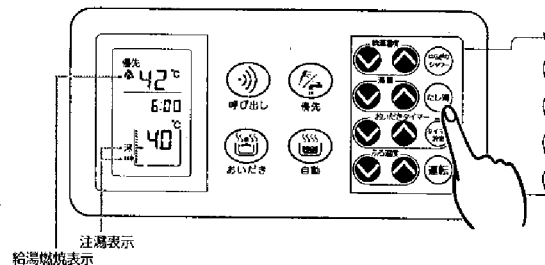
4 おいだきスイッチを押します。

- おいだきスイッチが緑色に光り、3 でセットした時間おいだきします。このとき表示画面にはふろ燃焼表示とふろ運転表示が点灯し、ふろ温度表示部においだきの残り時間が表示されます。（80～60分は5分刻み、58～1分は1分刻み）
- 途中で止めたいときはもう一度おいだきスイッチを押してください。
- おいだきが終わると約5秒間リモコンのブザーでお知らせします。

使用方法⑥　お湯をふやしたいときは

浴室リモコンで操作します。

・給湯（シャワー）使用中や「ゆらぎ」の表示（27ページ参照）点灯中は、たし湯運転は一時中断されます。
・たし湯運転中に給湯（シャワー）使用すると、たし湯運転は一時中断され、注湯表示は静止状態になります。このとき給湯栓からは給湯温度のお湯が出ます。お湯を使い終わると、たし湯運転を再開します。
・たし湯運転中、循環口から泡が出ることがあります。

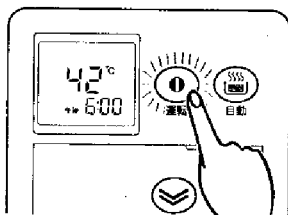
1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 浴室リモコンのフタの中にあるたし湯スイッチを押します。

- 浴槽にふろ設定温度（上の例では約40℃）のお湯約20リットルを湯はりします。（この機能は浴槽の残り湯の量に関係なくはたらきます）
- たし湯運転中は上図の注湯表示と給湯燃焼表示が点灯します。
- 途中で止めたいときはもう一度たし湯スイッチを押します。たし湯機能が止まり、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。
- たし湯運転が終わると、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。

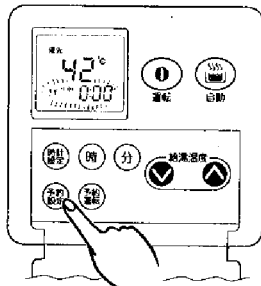
使用方法⑦　お好きな時間に湯はりをする「予約運転」のしかた

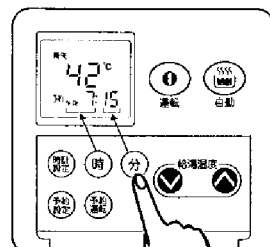
台所リモコンで操作します。

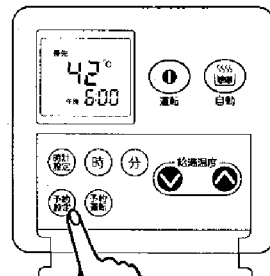
1 運転スイッチを押します。

- 表示画面が点灯し、運転スイッチが緑色に光ります。時計の現在時刻があっているか確認してください。

予約時間は運転スイッチを「切」にしても機器が記憶しています。毎日同じ時間におふろを沸かす(予約時間を変更しない)場合は、1・5・6の操作だけで結構です。また、予約時刻を確認したいときは、予約設定スイッチを押してください。約10秒間予約時刻を表示してから現在時刻に戻ります。

2 台所リモコンのフタの中にある予約設定スイッチを押します。

(続いて約10秒以内に3の操作に移ってください)

- 予約設定スイッチを押すと表示画面に「予約」の文字と午前0:00が点滅します。

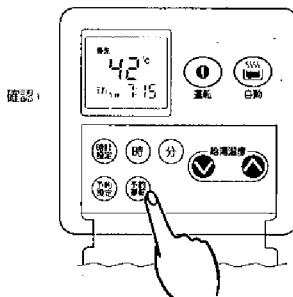
3 時・分スイッチで湯はり完了時刻を設定します。

- 湯はり完了時刻を、時・分スイッチで表示画面に表示させます。(午前・午後に注意!)
- 押し続けると連続的に数字が変わります。
- 上図は午後7時15分に湯はり完了したい場合の例です。

4 再度、予約設定スイッチを押します。

- 約3秒後に表示が現在時刻に戻り、「予約」表示も消灯します。
- 予約設定スイッチを押さなかった場合は、約10秒後に自動的に設定して現在時刻の表示に変わります。

- 浴室リモコンのみ設置の場合は予約運転はできません。
- 予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分以降に設定してください。30分以内にすると、浴槽が大きいときや機器への給水圧力が低いときなどに、予約時刻になってもおふろへの湯はりが完了しないことがあります。
- 予約の変更はまず予約運転スイッチを押して予約を解除し、あとは2～6の手順で予約をし直します。
- 予約運転を中止したいときは、もう一度予約運転スイッチを押してください。
- 予約の表示が点灯しているときは、運転スイッチを「切」にしないでください。予約がキャンセルされ、予約運転の機能がはたらかなくなります。

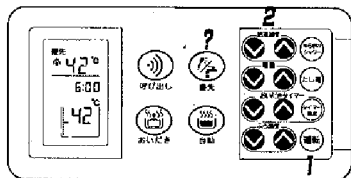
5 浴槽に排水栓とフタをします。

6 予約運転スイッチを押します。

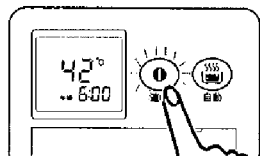
確認

- 表示画面に「予約」の表示と3で決めた時刻が表示され、約3秒後に現在時刻に戻ります。
- これで予約ができました。あとは予約した時刻に沸きあがるよう、自動的に湯はりを始めます。

※予約した時刻になると「予約」の表示が消え、約5秒間(ピピピピッと約5回)ブザーでお知らせします。

使用方法⑧ シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節

浴室・台所リモコンのどちらでも操作できます。

1 運転スイッチを押します。

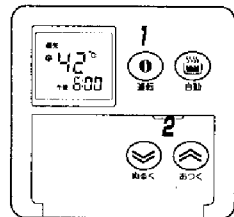
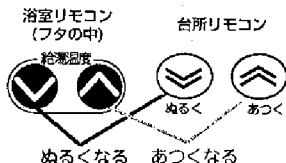
浴室リモコンの場合

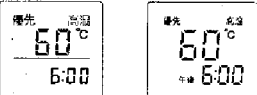
●表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコンの場合

●運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。また浴室リモコンの優先スイッチがオレンジ色に光ります。

2 給湯温度スイッチで温度を決めます。

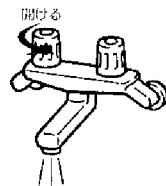
食器洗い温度　シャワー温度　高温

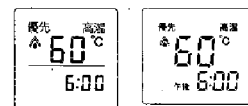
37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 50 60

●37℃から60℃まで上記の12段階に設定できます。温度は表示画面に表示されます。
下図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

(浴室リモコン)　(台所リモコン)

●給湯設定温度が60℃のときは、上図のような高温表示(赤)が点灯して注意を促します。
●スイッチを押し続けると45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。

⚠警告

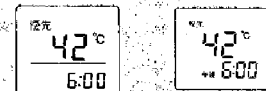
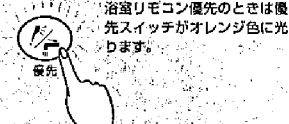
●高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
●急に水になりますので、おふろ(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。
●やけど防止のため、おふろ(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこのスイッチで決まります。

3 給湯栓を開けばお湯が出ます。

●お湯を使っている間は、表示画面に下図のような燃焼表示が点灯します。

(浴室リモコン)　(台所リモコン)

●湯温を絞りすぎる(毎分約2リットル以下にする)とバーナの火が消えます。

? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できない?

●給湯温度が調節できるのは、表示画面に「優先」の表示が出ているリモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐためです。

(浴室リモコン)　(台所リモコン)

●この優先権を切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを一回押すたびに、優先権が浴室リモコン→台所リモコン→浴室リモコン…と交互に切り替わります。

浴室リモコン優先のときは優先スイッチがオレンジ色に光ります。

・お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
・湯量が給湯能力以上の場合は、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出ることがありますので、湯量を絞ってお使いください。
・給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。

使用方法⑨　ゆらぎのシャワーの使い方

浴室リモコンで操作します。

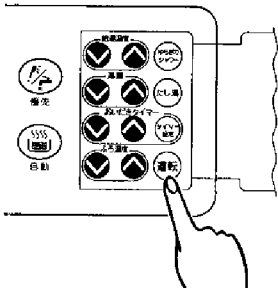
⚠警告

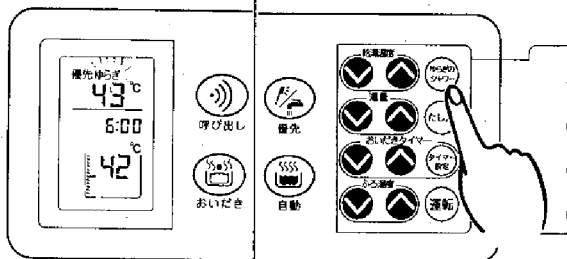
- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は湯温を十分に確認してから行ってください。
- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。ゆらぎのシャワーは使用しないでください。
  - ・妊娠中の方
  - ・医者から入浴を禁じられている方
  - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
  - ・高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

⚠警告

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。（サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください）

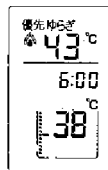
1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 ゆらぎのシャワースイッチを押します。

- ゆらぎのシャワースイッチは浴室リモコンのフタの中にあります。

- 表示画面にゆらぎの表示が点灯し、給湯設定温度がゆらぎのシャワースイッチを押したリモコンの設定温度に変わります。
（上の例では43℃）

- ゆらぎのシャワースイッチを押してから約15分間お湯を使わなかった場合、ゆらぎのシャワーは自動的にキャンセルされます。

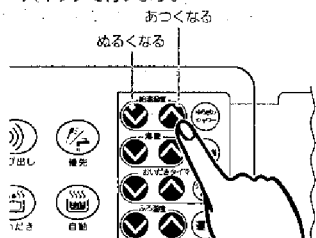
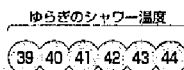
3 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーがお使いになれます。

- 給湯設定温度とそれより約10℃ぬるい温度間で湯温がゆらぎながら出てきます。
- ゆらぎのシャワー使用中は表示画面にゆらぎの文字と給湯燃焼表示が出ます。

- 浴室リモコンでゆらぎのシャワースイッチを押した場合は、表示画面に優先表示が点灯し、優先スイッチがオレンジ色に光ります。
- 連続15分以上ゆらぎのシャワーを使い続けるとゆらぎのシャワーは自動的にキャンセルされ、その後は給湯設定温度のお湯が連続して出てきます。
- 途中でゆらぎのシャワーを止めたいときには、もう一度ゆらぎのシャワースイッチを押してください。

・湯はり運転中にゆらぎのシャワースイッチを押すと、湯はりが中断され、ゆらぎのシャワー終了後にひき続き湯はり運転が行われます。

使用方法⑨　ゆらぎのシャワーの使い方

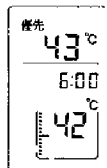
4 設定温度の変更は…

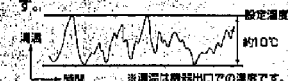
● ゆらぎの表示が点灯しているときに給湯温度スイッチで行います。

● 設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。(お好みの温度、または季節によって温度レベルの切り替えができます)

● 給湯設定温度がゆらぎのシャワー温度以外のときにゆらぎのシャワーを使う(ゆらぎのシャワースイッチを押す)と、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーに自動的に切り替わります。

● ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。

お願い
・ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所リモコンに移り、給湯設定温度も台所リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

5 ゆらぎのシャワーを使い終わるときは

● ゆらぎのシャワーを使い終わったらシャワー栓を閉めると表示画面のゆらぎの表示が消灯し、ゆらぎのシャワーで設定した湯温が給湯設定温度となって停止します。このときリモコンは浴室リモコン優先のままとなります。

● ゆらぎのシャワーを使い終わったあと、リモコンの優先権を切り替えたい場合は、浴室リモコンの優先スイッチを押すか、台所リモコンの運転スイッチを一旦「切」にし、再び運転スイッチを「入」にしてください。

・ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。

・湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。

冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客様も、必ずお読みください。

⚠注意
● 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
● 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

1 凍結予防ヒータによる方法

● この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ(給湯側)が組み込まれています。

■操作のしかた

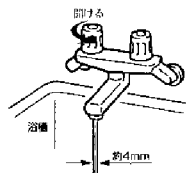
● 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意を！

⚠注意
● 外気温が極端に低く(－15℃以下)なる日や、それ以上の気温でも風のある日はこの装置では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その**2**、その**3**の方法を行ってください。

2 給湯栓から水を流す方法

● この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、上記対策その**1**同様電源プラグをコンセントから抜かないでください。

■操作のしかた

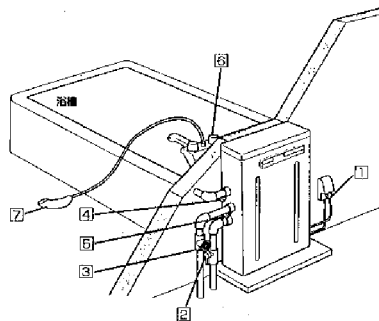
①リモコンの運転スイッチを「切」にします。
②ガス栓を閉めます。
③おふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を流しておいてください。
※サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。

⚠注意
● 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
● サーモカランやワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

冬期の凍結による破損防止について

3 水抜きによる方法

● 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

■次の手順で行ってください。
①機器の電源プラグ1を抜き、ガス栓2を閉めてください。
②給水元栓3をしっかり閉めてください。
③水抜き栓4・5を開けてください。
④給湯栓6および、シャワー栓（シャワーを取り付けている場合）を全部開けてください。
⑤シャワーヘッド7を床面まで下げてください。

● 給湯栓6およびシャワーヘッド7と、水抜き栓4・5から水が抜けるのを確認してください。
● 次にお使いになるまで、このままにしておいてください。
（水抜き栓4・5をはずしたままにしておいてください）

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

①水抜き栓4・5をもと通りしっかり閉めてください。
②ガス栓2を閉めた状態および機器の電源プラグ1を抜いた状態で給水元栓3を開け、給湯栓6およびシャワーヘッド7から水が出ることを確かめたのち、給湯栓6およびシャワー栓を閉めてください。
③機器の電源プラグをコンセントに差し込み、分電盤の専用スイッチを「入」にしてください。
④ガス栓2を全開にしてください。
⑤13ページ以降の「使用方法」に従ってお使いください。
※リモコンの現在時刻、予約時刻を再設定してください。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

● 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
● お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷えてから行ってください。
● フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

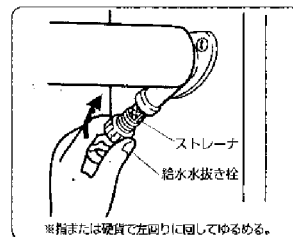
● 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
● 機器の外観に異常は見られませんか？
● 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか？
● 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。

・水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

■お手入れ方法は

● **機器やリモコン**の表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。
洗剤、およびシンナー、ベンジンは使わないでください。変形・変色の原因となります。

・リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。故障の原因となります。

● 給水水抜き栓先端の**ストレーナ**にゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。

※指または硬貨で左回りに回してゆるめる。

故障！とお考えになる前に

■次のような場合は、故障ではありません。

こんなとき	理　　由
給湯栓を絞りすぎて水になった	この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
ゆらぎのシャワーができない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。
ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違ってまったく無害なものです。
寒い日排気口から白煙が出る	外気温が低いときには燃焼排ガス中の水蒸気が白煙に見えますが、故障ではありません。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため出湯停止後もしばらく回転しています。
自動湯はり、たし湯の時間が長くかかることがある	自動湯はりやたし湯運転中にお湯を使うと、その分だけ湯はり量が減少してしまうために生じる現象です。
時刻表示が-:- -になっている	停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が-:- -になります。再度時刻合わせをしてください。(13ページ参照)
表示画面の表示が乱れる	リモコンを乾いた布で拭いた場合、表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくと正常に戻ります。
浴槽の循環口から泡が出て「ゴボッ・ゴボッ」と音がする	「自動湯はり」「たし湯」などの運転中は、湯はりと同時に空気を吸い込んで泡となり、その泡が循環口から浴槽内に入るときにくだけて音を出すことがあります。
浴槽の残り湯を排水するとき、循環口からお湯が出る	「かま洗浄機能」がはたらいているためです。リモコンの運転スイッチが『切』のときに排水すれば、お湯は出ません。

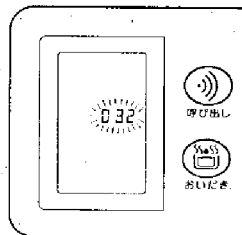
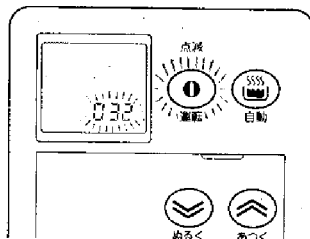
■次のような場合は、ココをお調べください。

こんなとき	ココをチェック
表示画面が点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。
	停電していませんか。
故障表示が点滅する	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
「自動スイッチ」を押しても動かない。	給水元栓が全開になっていますか。
	断水していませんか。
湯はり時間が長くかかる	おふろの排水栓はしっかりはまっていますか。(湯はり中に給湯を使用すると、給湯中は湯はりが停止します)
「給湯燃焼表示」が点灯しない お湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか。
	給水元栓が全開になっていますか。
	断水していませんか。
	給湯栓が十分開いていますか。
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか。
	湯温調節は適切ですか。
	混合水栓やサーモミキシングバルブをお使いの場合は、リモコンの給湯温度を60℃に設定してください。
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか。　(27ページ参照)
	運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後、給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)ですので、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
「ふろ燃焼表示」が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。
	浴槽に水が入っていますか。
おふろ使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか。
浴槽の水があつい(ぬるい)	ふろ温度の設定は適切ですか。　(17ページ参照)
浴槽の水が少ない(多い)	湯はり量(水位)の設定は適切ですか。　(18ページ参照)

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

故障・異常の見分け方と処置方法

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、台所リモコンは運転スイッチ（緑）も点滅します。故障表示が点滅した場合はガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認してからもう一度操作してください。

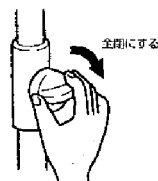
- 再操作しても故障表示が点滅するときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

故障表示	使用状態
032	自動 おいだき
101	給湯 自動 たし湯
111	給湯 自動 たし湯
112	おいだき
121	給湯 自動 たし湯
122	おいだき
140	給湯 自動 おいだき たし湯

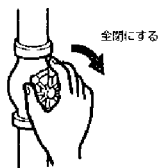
故障表示	使用状態
161	給湯 自動 たし湯
190	給湯 自動 おいだき たし湯
321	給湯 自動 たし湯
502	自動 たし湯
521	給湯 自動 たし湯
611	給湯 自動 おいだき たし湯
612	給湯 自動 おいだき たし湯

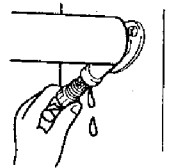
故障表示	使用状態
710	給湯 自動 おいだき たし湯
721	給湯 自動 たし湯
722	おいだき
901	給湯 自動 たし湯
991	給湯 自動 たし湯

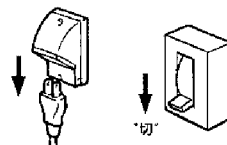
長期間使用しない場合は

■長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。

1 ガス栓を閉めます。

機器の側部

2 給水元栓を閉めます。

機器の側部

3 機器の水抜きをします。
（31ページ参照）

4 電源プラグを抜きます。
（分電盤の専用スイッチを「切」にしてください）

⚠注意 ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

機器付近の壁・分電盤

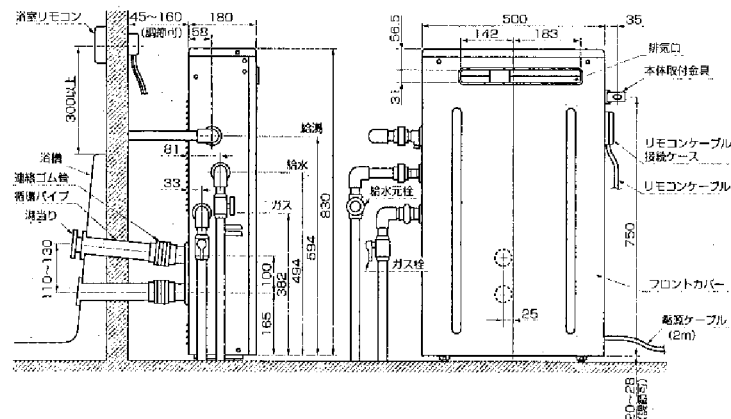
主な仕様

品名	ガスふろ給湯器 31-168
形式の呼び	RFS-1613SAN
設置方法	屋外据置設置
外形寸法(mm)	高さ850(脚20含む)×幅500×奥行180
質量(kg)	35
最低作動水圧	10kPa(0.1kgf/cm²)
最低作動水量(L/min)	2.7
接続 ふろ(循環口)	外径φ45mm・ピッチ100mm
接続 給水・給湯	15A(R1/2)
接続 ガス	15A(R1/2)
電源	AC100V(50-60Hz)
消費電力(W)(50-60Hz)	61(常時10、別途凍結予防ヒータ128)
点火方式	連続放電、ダイレクト点火方式

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●表示ガス消費量

使用ガスグループ		1時間当りのガス消費量(最大消費量)kW( )内は kcal/h			出湯能力(能力大)(L/min) 上昇温度	
		給湯ふろ併用	給湯側	ふろ側	25℃	40℃
都市ガス用	13A	47.7(41,000)	34.9(30,000)	12.8(11,000)	16.0	10.0
都市ガス用	12A	44.4(38,200)	32.5(28,000)	11.9(10,200)	14.9	9.3
LPガス用		47.7(3.43kg/h)	34.9(2.5kg/h)	12.8(0.92kg/h)	16.0	10.0

●各部の名称・寸法

アフターサービスについて

■サービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 35ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
  確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
  1. ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
  2. 品　名…31-168型(品名は機器のフロントカバーに張ってある銘板の下部に書いてあります。)
  3. 現　象…できるだけ詳しく
  4. 訪問ご希望日

(N)31-168
大阪ガス株式会社 09

上は31-168型の例

■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。
- ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の技術が必要となりますので、必ずお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 転居、移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- このガスふろ給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガスふろ給湯器の故障について修理いたします。
  詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますのでこの取扱説明書とともに大切に保管してください。

■補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- この機器の補修用性能部品の最低保有期間は10年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。

■アフターサービスなどの連絡先

- お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。
- 裏表紙の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。

■廃棄処分について

- この機器を廃棄処分する場合は、許可を受けている処理業者に依頼するか破砕の上許可された処理場にて処理してください。